

令和4年度 市民活動スキルアップ講座

広告なしで500万円集めた「クラファン成功セミナー」

実施報告書

令和4年4月12日

菊川市市民協働センター



I. 実施概要

- 背景 活動資金不足に悩みを抱える団体が、資金調達のためにクラウドファンディングにチャレンジしたくてもその方法や多くの共感者を集めるための情報発信の方法がわからないという悩みを持つ場合が多い。
- 目的 参加者たちが自身の活動を見つめ直し、多くの人に知ってもらう具体的な方法「PR」を学ぶことで、資金集めのための団体の情報発信に活かす。

■ 日時：令和4年4月12日(火)12時30分から14時30分

■ 会場：菊川市役所庁舎東館プラザきくる2階多目的エリア

■ 講師：講師 ヴィアナ沙織さん。

元記者で取材率アップコンサルタント。

菊川市内のブラジル人学校を運営する『NPO 法人ミライ』（菊川市内）を支援し、目標額の5倍の500万円を集める。

■ 対象：社会課題に取り組む公益性の高い活動をしている団体等

■ 受講者数：16名

■ 主催：菊川市市民協働センター

■ 概要

- ・元マスコミの講師から、クラファンを成功に導く効果的な手法について学ぶ。
- ・最初に参加者たちは活動内容と課題・目標を一分間で語れるように練習を兼ねた自己紹介。

1. 講義「クラファン成功セミナー」

- ・自分の活動の今の問題を考えてみましょう
- ・クラウドファンディングで大切なこと
- ・多くの人に知ってもらう具体的な方法「PR」とは

2. ワークショップ「実際にプレスリリースを書いてみよう」

- ・テンプレートに沿ってプレスリリースを書く
- ・その場で講師による添削

3. アドバイス

- ・送り方、取材の受け方のコツ
- ・取材後のPRによってより多くの人に知ってもらう
- ・後日、講師からパワーポイント資料と説明動画を参加者にメールで送信した。

【別添】●パワーポイント資料

https://www.canva.com/design/DAE9xJIpqzM/JHwRiUBzZ2gnnUhrCIWTMA/view?utm_content=DAE9xJIpqzM&utm_campaign=designshare&utm_medium=link2&utm_source=sharebutton

●説明動画

<https://www.loom.com/share/86556f53c39c41cea65494c669b2ab7f>

4. 効果

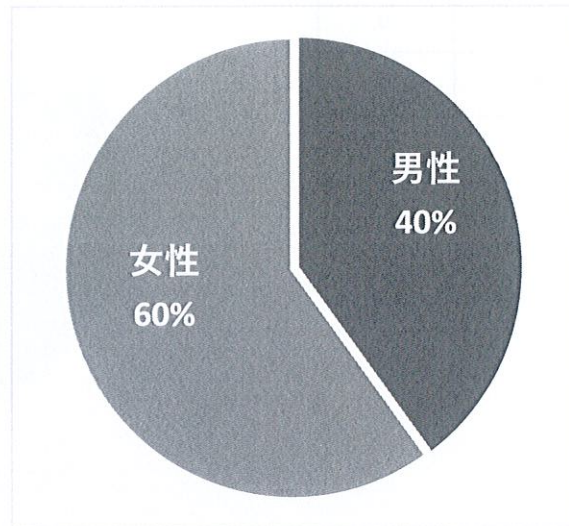
- ・参加者がプレスリリースを作成し、講師がその場でポイントをフィールドバック。その後、記事の送り方や取材の受け方、取材後の情報発信の仕方などを知ることによって、新たなステップを踏み出すきっかけになった。

広告なしで500万円集めた「クラファン成功セミナー」参加者アンケート

令和4年4月12日

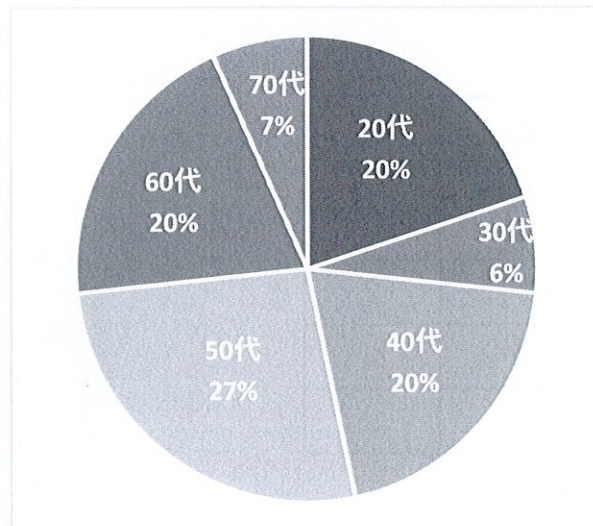
1.性別

①男性	6
②女性	9
③その他	0
計	15



2.年代

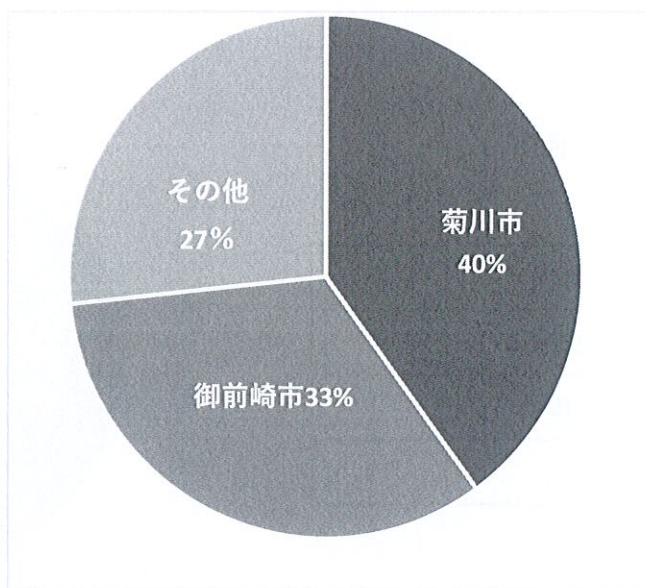
①20代	3
②30代	1
③40代	3
④50代	4
⑤60代	3
⑥70代	1
計	15



3.お住まい

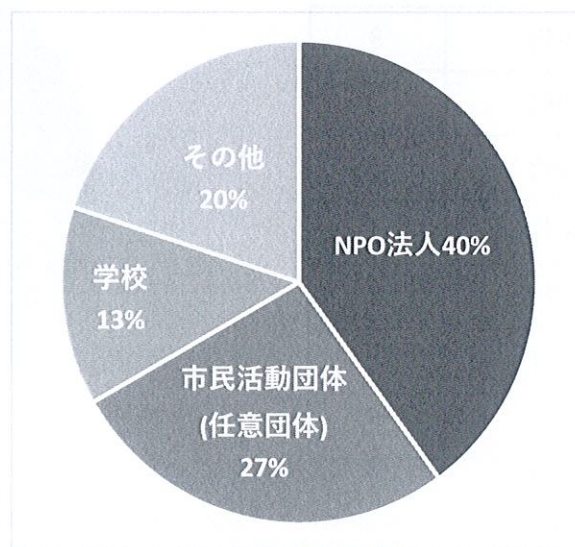
①菊川市	6
②御前崎市	5
③その他	4
計	15

市外：磐田市・牧之原市・
浜松市・掛川市



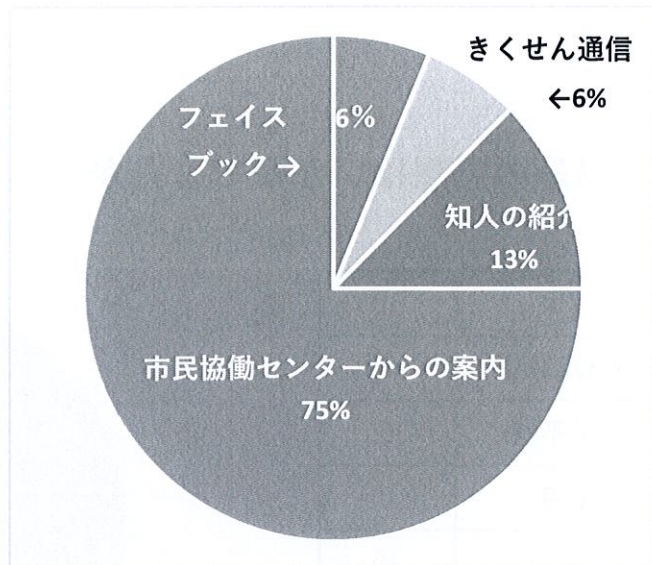
4.所属

①NPO法人	6
②市民活動団体 (任意団体)	4
③学校	2
④その他	3
計	15



5.本講座を何で知りましたか？（複数回答可）

①チラシ	0
②フェイスブック	1
③ホームページ	0
④きくせん通信	1
⑤知人の紹介	2
⑥市民協働センターからの案内	12
⑦その他	0
計	16



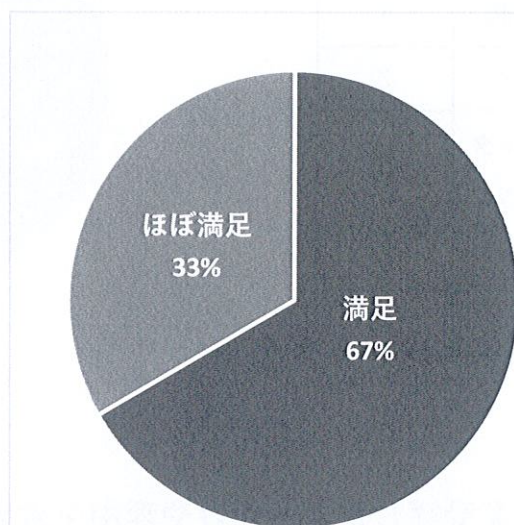
6.本講座を受講したきっかけや理由を教えてください。

- ・またお会いしたかったのと、新しい情報を知りたかった。
- ・クラファンについて知りたかった。
- ・母校の先生に誘われました。
- ・クラファンについて色々知りたかった。
- ・クラウドファンディングや活動、取組みをPRすることについて教えてほしかった。
- ・おすすめをされた。
- ・笠原さんからお話をいただき、御前崎のオンパク開催やビジネスでクラファンを活用できたらと思った。
- ・センターから紹介されたから。自分があまりにもPRについて人任せになってしまっているから。
- ・団体のPRの方法を知りたかった。他団体をサポートできるようになりたい。
- ・活動を大きくするために今何をしたらいいのか考えるきっかけになると思ったため。
- ・当団体の施設整備を実施したいと思い、資金調達方法を学びたいと思った。

- ・クラウドファンディングに興味があり、知識を深めたいと思った。
- ・クラウドファンディングに限らず、他の場面でもPRが上手になればと思った。
- ・クラウドファンディングについての知識を得るため。

7.講座の感想はいかがでしたか？

①満足	10
②ほぼ満足	5
③やや不満	0
④不満	0
計	15



「①満足」の理由

- ・もう一度クラウドをして成功したい。
- ・クラファンの失敗例やLetterの書き方が面白かった。
- ・具体的なお話で、すぐ実施したい。
- ・プレスリリースは独自でどんどんやっていたが、受け取り手からの意見をたくさん聴くことができ、マスコミが発信したくなる内容を整理して伝える訓練をしていきたい。
- ・クラファンのやり方ではなく、PRについて伝えてくださったのが本当に良かった。自分が苦手な分野なので。
- ・プレリリースを書く際に「社会性」を入れることを学んだ。

「②ほぼ満足」の理由

- ・返礼金はしない。参加費をもらって作業や訓練に参加してもらっても良い。
- ・共感できる記事を書く。
- ・PRの重要性を知った。

- ・クラファンでの資金集めが具体化していないままだったので、その後のPRはイメージしにくい部分があった。メディアへのリリース方法については、クラファンに限らず学びが多かった。

8. 講座を受講して、何から始めたいと思いましたか？

- ・プレスリリースを出すために、社会、団体の現状を理解し、伝えられるようにする。
- ・目標や課題を明確化させて、現状を整理するところから始めたいです。
- ・SNSの発信。動画撮影。
- ・団体の情報がわかるページを作る。
- ・まずはHPを作り、発信力を高めたいです。
- ・何ができるのかを考えて見たいと思います。
- ・地元の記者をよく使おう！
- ・トイレ、草刈り機等をクラファンで募集してみたい。
- ・クラファンで何を支援してもらいたいかをしぼり、苦手意識からまず一步から始めてみたい。
- ・団体でやるやらない、目的など話あうところから。
- ・まず知ってもらうこと。
- ・やれる人を集めること。

9. 今後クラファンを進めていく上でセンターで支援してほしいことはありますか？

- ・団体の伝えたい内容、PRが担当に届くかどうかのアドバイス（相談）。
- ・セミナーの開催情報の提供。
- ・これからも他団体さんとの窓口となってもらいたいです。
- ・セミナーに関しての情報。
- ・団体の意思決定のプロセスなど、基本的な団体の活動の進め方。
- ・やれる人を紹介してください。
- ・ありがとうございました。

